

福島県心不全地域連携パスについて

当院を含む福島県の各病院の構成員からなる福島県心不全地域連携パスワーキンググループでは、「心不全地域連携パス」の作成に取り組んでまいりました。

近年、慢性心不全患者さんの急性増悪を繰り返すケースが増加しており、心不全パンデミックが危惧されています。これを背景に、循環器病対策基本法に基づく「循環器病対策推進協議会」および福島県「循環器病対策推進計画」の中で、県全体で心不全患者さんを支える仕組みづくりの必要性が提起されました。

この課題に対応するため、令和6年度に「心不全地域連携パスワーキンググループ」が組織され、福島県版「心不全地域連携パス」が策定されました。心不全は循環器専門急性期医療機関のみでの対応が難しく、慢性期病院、かかりつけ医、在宅医、地域の医療・介護・福祉資源が有機的に連携することが重要です。

本パスを活用することで、

- 再入院率の低下
- 患者さん・ご家族の安心感向上
- 多職種間の連携強化

を目的としております。

紹介時には以下の書類をご活用ください。

1. **患者情報シート**（基本情報、医学的情報、治療に関する情報、社会的情報、ケアに関する情報に分類されています）

2. 心不全地域連携診療実施計画書

これらの資料は福島県ホームページ内

[福島県心不全地域連携パスページ](https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045c/tiikirenkeipasu.html) (https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045c/tiikirenkeipasu.html)

に掲載されており、各ツールをダウンロードいただけます。

心不全地域連携パスを通じ、地域医療における連携強化を図り、患者さんの療養生活を支える体制づくりに引き続き尽力してまいります。

ご不明点やご相談は、当院循環器内科までお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

福島県立医科大学附属病院 循環器内科

担当：佐藤 崇匡

電話：024-547-1190

メール：takamasa@fmu.ac.jp